

抗体医薬品の歴史と抗体工学の発展

- 1890年、血清療法(抗毒素) — シフテリア、破傷風(北里柴三郎博士、ベーリング博士)
—魔法の弾丸—
- 1975年、マウスモノクローナル抗体作製技術(ミルスタイン博士、ケーラー博士)
—癌治療のミサイル療法・夢の医薬—
- 1985年、遺伝子工学技術によるヒト化抗体作製法の確立(ウインター博士)
- 1997年、世界初のヒト化抗体医薬品の発売
- 2011年時点で、30以上の抗体医薬品が認可、500以上が臨床試験段階(米国)
- 2005年、日本発の抗体医薬としてトシ리즈マブ発売